

IX 若者の意識及び市民の若者に対する意識調査 アンケート調査票

■アンケート回答者欄

回答される方に○をつけてください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 本人 | 2 家族 | 3 本人と家族 |
|------|------|---------|

★あなた自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの性別に○をつけてください。(○はひとつだけ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢に○をつけてください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-----------|-----------|---------------------|
| 1 15～19 歳 | 4 30～34 歳 | 7 45～49 歳 |
| 2 20～24 歳 | 5 35～39 歳 | |
| 3 25～29 歳 | 6 40～44 歳 | (平成 26 年 9 月 1 日現在) |

問3 現在あなたと同居しているご家族に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-----|-----|------------|-------------------|
| 1 父 | 4 姉 | 7 祖父 | 10 ご自身のお子さん |
| 2 母 | 5 弟 | 8 祖母 | 11 その他の人 () |
| 3 兄 | 6 妹 | 9 配偶者(夫・妻) | 12 同居家族はいない(単身世帯) |

問4 現在同居している人は何人ですか。あなたも含めた人数を記入してください。
(数字で具体的に)

_____ 人(あなたも含めた人数)

問5 あなたがお住まいの小学校区にあてはまるものに○をつけてください。
(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| 1 八幡小学校区 | 5 新田小学校区 | 9 旭南小学校区 |
| 2 つつじが丘小学校区 | 6 岡田小学校区 | 10 南粕谷小学校区 |
| 3 新知小学校区 | 7 旭北小学校区 | 11 分からない |
| 4 佐布里小学校区 | 8 旭東小学校区 | |

問6 あなたは現在学校に通っていますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 現在在学している | 3 中退した |
| 2 休学中である | 4 すでに卒業している |

問7 あなたが最後に卒業（中退を含む）した、または現在在学している学校はどれですか。

（○はひとつだけ）

- | | |
|----------------------------------|----------|
| 1 中学校 | 6 4年制大学 |
| 2 高等学校（ア全日制 イ定時制 ウ通信制 エ通信制サポート校） | |
| 3 高等専門学校* | 7 大学院 |
| 4 専門学校* | 8 その他（ ） |
| 5 短期大学 | |

*高等専門学校とは、中学校卒業程度を入学資格とし、実践的技術者を養成することを目的にした教育機関。

*専門学校とは、高校卒業程度を入学資格とし、より高度な専門的技術・技能の習得を目指した教育機関。

問8 あなたは小学校や中学校の頃に、学校で次のようなことを経験したことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1 友達とよく話した | 9 我慢をすることが多かった |
| 2 親友がいた | 10 学校の勉強についていけなかった |
| 3 仲の良い人が何人かいた | 11 学校の先生との関係がうまくいかなかった |
| 4 友達といるよりも一人でいる方が楽だった | 12 学校に良い思い出がない |
| 5 不登校を経験した | 13 人と話したり一緒に行動したりするのが苦手であった |
| 6 友達をいじめた | 14 集団の中で過ごすことが苦手であった |
| 7 友達にいじめられた | 15 周囲のことは気にならなかった |
| 8 いじめを見て見ぬふりをした | 16 あてはまるものはない |

問9 あなたは小学校や中学校の頃に、家庭で次のようなことを経験したことがありますか。

（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1 親とは何でも話すことができた | 10 両親の関係がよくなかった |
| 2 親はしつけが厳しかった | 11 引越しや転校をした |
| 3 困ったときは、親は親身に助言をしてくれた | 12 大きな病気をした |
| 4 何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった | 13 家からほとんど出ない状態が半年以上続いた |
| 5 将来の職業などを親に決められた | 14 両親が離婚した |
| 6 家族に相談しても、あまり役に立たなかった | 15 親と死別した |
| 7 親は学校の成績を重視していた | 16 親から虐待を受けた |
| 8 小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた | 17 親が過保護であった |
| 9 親と自分との関係がよくなかった | 18 親が過干渉であった |
| | 19 経済的に苦しい生活を送った |
| | 20 我慢をすることが多かった |
| | 21 あてはまるものはない |

問 10 あなたは現在働いていますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1 勤めている (正社員)
2 勤めている (契約社員)
3 勤めている (派遣社員)
4 勤めている (パート・アルバイト (学生のアルバイトは除く))
5 自分で店、会社を営んでいる
6 自由業 (個人で専門知識や技術を生かした職業) をしている
7 専業主婦・主夫
8 学生
9 家事手伝いをしている
10 浪人として予備校などに通っている
11 その他の仕事 () | 12 派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない
13 無職 |
|---|--------------------------------------|

【4 ページの問 15 へ進んでください】

【問 11~14 に進んでください】

問 11 あなたは今までに働いたことはありますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 1 正社員として働いていた | 4 パート・アルバイトとして働いていた |
| 2 契約社員として働いていた (学生時代の経験は含みません) | |
| 3 派遣社員として働いていた | 5 働いたことはない |

問 12 現在就職または進学を希望していますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|--------|--------|---------------|
| 1 就職希望 | 2 進学希望 | 3 どちらも希望していない |
|--------|--------|---------------|

問 13 現在就職活動をしていますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|

問 14 あなたが現在働いていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| 1 身体的な病気・怪我のため | 11 急いで就職する必要がない |
| 2 精神的な問題・不安がある | 12 働く意義が分からない |
| 3 希望する職種に募集がない | 13 家族の育児・介護等のため |
| 4 就職活動の方法が分からない | 14 知識・能力に自信がない |
| 5 どんな仕事につけばいいのかわからない | 15 人間関係に不安がある |
| 6 労働条件・環境に対する不安があるため | 16 家族からの経済的支援がある |
| 7 資格試験等の準備のため | 17 福祉制度(生活保護や年金など)を利用している |
| 8 芸能・芸術などプロを目指して勉強中・修行中であるため | 18 働く意欲がわからない |
| 9 ボランティア・社会貢献活動に参加しているため | 19 仕事を探しているが見つからない |
| 10 独立・開業に向けた準備のため | 20 特に理由はない |
| | 21 その他() |

問 15 ふだんご自宅にいるときによくしていることに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | | |
|----------|-------------|------------|
| 1 テレビを見る | 6 新聞を読む | 11 インターネット |
| 2 ラジオを聴く | 7 ゲームをする | 12 その他() |
| 3 本を読む | 8 勉強をする | 13 何もしていない |
| 4 漫画を読む | 9 仕事をする | |
| 5 雑誌を読む | 10 家事・育児をする | |

問 16 以下に挙げられた通信手段の中で、ふだん利用しているものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------|
| 1 固定電話 | 8 ウェブサイトまたはブログの閲覧・書き込み |
| 2 ファックス | 9 SNS(ライン、フェイスブックなど)の閲覧・書き込み |
| 3 携帯電話での通話 | 10 ミニブログ(ツイッターなど) |
| 4 携帯電話でのメール | 11 オンライン・ゲーム |
| 5 パソコンでのメール | 12 その他() |
| 6 電子掲示板の閲覧・書き込み
(2ちゃんねるなど) | 13 何も利用していない |
| 7 インターネットでのビデオ通信、
チャット(スカイプなど) | |

問 17 ふだんどのくらい外出しますか。(○はひとつだけ)

1 仕事や学校で平日は毎日外出する 2 仕事や学校で週に 3~4 日外出する 3 遊び等で頻繁に外出する 4 人づきあいのためにときどき外出する	5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する 6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける 7 自室からは出るが、家からは出ない 8 自室からほとんど出ない
↓	↓
【7 ページの問 24 へ進んでください】	【問 18~23 に進んでください。】

問 18 現在の外出頻度になったのは、あなたが何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

_____ 歳

問 19 現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○はひとつだけ)

1 6ヶ月未満	4 3年~5年未満
2 6ヶ月~1年未満	5 5~7年未満
3 1年~3年未満	6 7年以上

問 20 現在の状態になったきっかけは、何ですか(○はいくつでも)

1 不登校(小学校・中学校)	7 人間関係がうまくいかなかった
2 高校になじめなかった	友人・父・母・兄弟 ・その他の人()
3 大学になじめなかった	
4 受験に失敗した(高校・大学)	8 病気(病名)
5 就職活動がうまくいかなかった	9 妊娠した
6 職場になじめなかった	10 介護をすることとなった
	11 その他()

問 21 現在の状態について、関係機関に相談したいと思いませんか。(○はひとつだけ)

1 非常に思う 2 思う 3 少し思う 4 思わない

問 22 現在の状態について、どのような機関なら相談したいと思いますか。

(○はいくつでも)

- 1 親身に聴いてくれる
- 2 医学的な助言をくれる
- 3 心理学の専門家がいる
- 4 精神科医がいる
- 5 同じ悩みを持つ人と出会える
- 6 匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる
- 7 無料で相談できる
- 8 公的機関の人や医療の専門家ではない民間団体（NPO など）である
- 9 自宅に専門家やボランティアが来てくれる
- 10 自宅から近い
- 11 あてはまるものはない
- 12 相談したくない

【1～11 を回答された方は
問 23 へ進んでください】

【「12 相談したくない」を回答された方は、
問 22-1 へ進んでください】

問 22-1 相談したくないと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 自分のことを知られたくない
- 2 行っても解決できないと思う
- 3 何を聞かれるか不安に思う
- 4 相手にうまく話せないと思う
- 5 行ったことを人に知られたくない
- 6 お金がかかると思う
- 7 相談機関が近くにない
- 8 あてはまるものはない
- 9 その他（ ）

問 23 現在の状態について、関係機関に相談したことはありますか。(○はひとつだけ)

- 1 ある
- 2 ない

問 23-1 どのような相談機関に相談しましたか。相談したことがある機関に○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 適応指導教室
 - 2 市役所
 - 3 福祉事務所
 - 4 保健センター
 - 5 児童相談所
 - 6 学校・スクールカウンセラー
 - 7 病院・診療所
 - 8 発達障害者支援センター
 - 9 ハローワークなどの就労支援機関
 - 10 地域若者サポートステーション
 - 11 社会福祉協議会
 - 12 保健所
 - 13 県精神保健福祉センター
 - 14 民間施設（フリースクールなど）
 - 15 上記以外のその他の施設・機関
- ()

【7 ページ
の問 24 へ
進んでく
ださい】

【7 ページの問 24 へ進んでください】

問 24 【ここからは、全ての方がお答えください。】

あなたは現在困っていることや悩んでいることはありますか。あてはまるものには○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 学校での勉強や成績のこと | 11 性格のこと |
| 2 進学のこと | 12 容姿のこと |
| 3 就職のこと | 13 政治や社会のこと |
| 4 仕事や職場のこと | 14 環境問題 |
| 5 子育てのこと | 15 収入や生活費のこと |
| 6 友人や仲間との人間関係 | 16 どこにも自分の居場所がない |
| 7 家族関係 | 17 なんとなく不安である |
| 8 異性との交際に関すること | 18 家族の介護のこと |
| 9 身体的な不調 | 19 その他 () |
| 10 精神的な不調 | 20 特に困っていることや悩みことはない |

問 25 次にあげられたことについて、あなた自身にあてはまる数字に○をつけてください。(○は各項目に付きひとつだけ)

1. 大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ

- 1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

2. 大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ

- 1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

3. 私は内心、特別な才能があると思っている

- 1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

4. 私は独自で、特別な存在だと思っているが、ふつうの人には中々理解されない

- 1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

5. 初対面の人とすぐに会話できる自信がある

- 1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

6. 人とのつきあい方が不器用なのではないかと悩む

- 1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

7. 自分の感情を表に出すのが苦手だ

- 1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

8. 周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない

1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

9. たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい

1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

10. 自分の生活のことで人から干渉されたくない

1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

11. 家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる

1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

12. 自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある

1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

13. 嫌な出来事があると、外に出たくなくなる

1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

14. 理由があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方がないと思う

1 はい 2 どちらかといえばはい 3 どちらかといえばいいえ 4 いいえ

問 26 次にあげられたことについて、あなたのご家族にあてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 私の家族は温かい
- 2 家族とはよく話をしている
- 3 私たち家族は、仲がよいと思う
- 4 家族から十分に愛されていると思う
- 5 あてはまるものはない

問 27 あなたはふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。(○はひとつだけ)

- 1 非常に思う
- 2 思う
- 3 少し思う
- 4 思わない

問 28 あなたはふだん悩み事を誰に相談しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|----------------------|
| 1 親 | 8 職場の同僚・上司 |
| 2 兄弟姉妹 | 9 カウンセラー・精神科医 |
| 3 友人・知人 | 10 都道府県、市町村などの専門機関の人 |
| 4 交際相手 | 11 NPO などの民間の相談機関の人 |
| 5 配偶者(夫・妻) | 12 ネット上の知り合い |
| 6 祖父母 | 13 その他の人() |
| 7 学校の先生 | 14 誰にも相談しない |

★ここからは、若者に対するあなたの意識についてお聞きします。

問 29 あなたが重要視する「自立した若者の条件」とは何ですか。(○は3つまで)

- | |
|--------------------------------|
| 1 洗濯や掃除など、自分の身の回りのことができること |
| 2 あいさつができること |
| 3 他の人と円滑なコミュニケーションがとれること |
| 4 自分の将来の目標があること |
| 5 自分のことは自分で決めて行動できること |
| 6 学校や職場等で、集団のルールを守れること |
| 7 地域活動やボランティア活動に参加していること |
| 8 困難やトラブルに対して、自分で対処できること |
| 9 正規職員として働いていること |
| 10 親から経済的に自立していること |
| 11 家庭をもっていること(結婚していて、子どももいるなど) |
| 12 その他() |

問 30 あなたやあなたの周りの状況について、お尋ねします。(1)～(4)について、あてはまることがありますか。

(1) 自分自身、または家族の中に、「ひきこもり」の状態にあてはまる人がある。

(○はひとつだけ)

- | |
|-------|
| 1 いる |
| 2 いない |

*「ひきこもり」とは、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせず、6ヶ月以上続けてひきこもっている状態をいう。(他者と関わらない形での外出をしている場合も含む)

→(1) -1「いる」の場合、「ひきこもり」の状態にある方の現在の年齢について、お選びください。(複数いらっしゃる場合は、年齢について複数回答可。)

- | | | |
|----------------|--------|----------|
| 1 小・中学生 | 3 20歳代 | 5 40歳代 |
| 2 10歳代(中学校卒業後) | 4 30歳代 | 6 50歳代以上 |

【10 ページの問 30 (3) へ進んでください】

【10 ページの問 30 (2) へ進んでください】

(2) 今の状態になってどのくらい経ちますか。(複数いらっしゃる場合は、期間について複数回答可。)

- | | |
|------------|-----------|
| 1 6ヶ月未満 | 4 3年～5年未満 |
| 2 6ヶ月～1年未満 | 5 5～7年未満 |
| 3 1年～3年未満 | 6 7年以上 |

【問 30 (3) へ進んでください】

(3) 近所の人や親戚・知人に、「ひきこもり」の状態にあてはまる人がいる。

(○はひとつだけ)

- | |
|---------|
| 1 いる |
| 2 いない |
| 3 分からない |

▶(3) -1「いる」の場合、「ひきこもり」の状態にある方の現在の年齢について、お選びください。(複数いらっしゃる場合は、年齢について複数回答可。)

- | | | | |
|----------------|--------|----------|------|
| 1 小・中学生 | 3 20歳代 | 5 40歳代 | 7 不明 |
| 2 10歳代(中学校卒業後) | 4 30歳代 | 6 50歳代以上 | |

(4) 今の状態になってどのくらい経ちますか。(複数いらっしゃる場合は、期間について複数回答可。)

- | | | |
|------------|-----------|------|
| 1 6ヶ月未満 | 4 3年～5年未満 | 7 不明 |
| 2 6ヶ月～1年未満 | 5 5～7年未満 | |
| 3 1年～3年未満 | 6 7年以上 | |

【11 ページの 問 31 へ進んでください】

問 31 次に、「ひきこもり」の背景や、「ひきこもり」についての考え、社会的な支援についてお尋ねします。以下の 1 から 16 について、あなたのお考えに近いものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 「ひきこもり」の問題に関心がある
- 2 「ひきこもり」は、早期に解決すべきである
- 3 「ひきこもり」は、家族や周囲の関わりが影響していると思う
- 4 「ひきこもり」は、人間関係が希薄になったことが影響していると思う
- 5 「ひきこもり」は、インターネットの普及が影響していると思う
- 6 現代社会においては、「ひきこもり」は誰にでも起こることだと思う
- 7 「ひきこもり」の人や家族は、苦しんでいると思う
- 8 「ひきこもり」の人は、甘えている感じがする
- 9 「ひきこもり」の人や家族には、社会的支援を行うべきであると思う
(相談体制の充実や、自立に向けた支援など)
- 10 「ひきこもり」の人は、医療の支援が必要であると思う
- 11 「ひきこもり」は、早期に支援につなげる必要があると思う
- 12 不登校から「ひきこもり」につながらないために、学校からの支援は必要であると思う
- 13 「ひきこもり」の人や家族が孤立しないような地域社会のつながりが必要であると思う
- 14 「ひきこもり」について、身近な場で相談しやすい窓口が必要であると思う
- 15 地域の「ひきこもり」の人や家族に対する支援活動に関心がある(相談相手、情報提供、学習支援、NPOへの寄附等)
- 16 ひきこもりは、自分の判断でそうしているのだから、本人が支援を求めない場合は、支援は必要ないと思う

問 32 「ひきこもり」などの子ども・若者を支援するために、特に必要と思われるものに○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|------------|------------------|
| 1 常設の居場所 | 6 支援者ネットワーク機能の充実 |
| 2 支援者の人材育成 | 7 相談支援センターの設置 |
| 3 学習サポート | 8 訪問支援(アウトリーチ)事業 |
| 4 家族支援の充実 | 9 コーディネーターの配置 |
| 5 就労支援事業 | 10 その他() |

問 33 若者が、学ぶことや働くことに積極的になるために、地域社会にはどのようなことが求められると思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 1 若い人たちが活躍できるような機会がたくさん用意されること | 5 地域のまつりや行事を若い人たちに企画してもらう機会を提供 |
| 2 定年退職した人などの技術や知識を若い人に還元する機会を提供 | 6 ひきこもりを支援するNPOなどの団体が、たくさんあること |
| 3 市内にある事業所などが若い人たちを多く雇用すること | 7 同じような悩みを抱える親同士の話し合いの機会があること |
| 4 地域にある事業所や商店が、見学や就労体験の機会を提供 | 8 市内の農家が農業体験の機会を提供 |
| | 9 その他() |

問 34 若者の様々な課題や知多市の取り組み等について、ご意見やご要望がありましたら、自由にお書きください。

これですべての質問が終わりました。ご多忙の折、多数の質問にお答えいただき誠にありがとうございました。

平成26年10月12日までに調査票を同封の返信用封筒に入れて、投函してください。

